

目的

- ・スワップボディコンテナ車両を相互利用できる環境整備及び利活用促進
- ・スワップボディコンテナ車両の全国的な普及促進

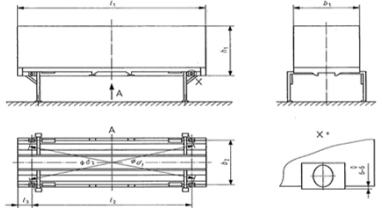
効果

- ・荷役の軽労化を通じたトラック運転者不足対策（女性ドライバーの活躍など）
- ・中継輸送の実現等による働き方改革
- ・ドライバーの輸送業務への集中を可能とし、安全性向上

ハード面における検討項目（例）

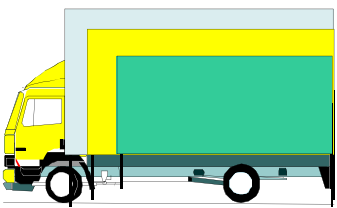
※ 水平脱着式を対象とする（シャーシは4軸フルエアサスが必須）

・緊締装置、ガイドの基準



⇒緊締装置の位置、ガイドの幅等の標準化

・コンテナのサイズ



⇒サイズによる緊締装置やガイドの最適な位置

・段積みの可否



⇒保管効率向上に向けた段積み

・貨物鉄道への対応



⇒フォークポケットなどのオプション

・互換性の表示



⇒ピクトグラム等による互換性表示
 ※『JABIA 基準適合ラベル』は、同色の脱着車とコンテナ組み合わせが可能であることを示している

ソフト面[運用・教育など]における検討項目（例）

・荷主と運送事業者の役割



⇒荷主と運送事業者双方の役割分担の観点から運用方法を取りまとめ

・バース側の注意点



⇒バース高、接地面の起伏、バース前面の接着幅

・検討フロー



⇒荷主と運送事業者の迅速な合意形成に向けたフロー図

・海外事例の調査



⇒欧州規格との比較や海外の普及状況など

・乗務員教育



⇒安全な荷台分離を可能とする乗務員教育の内容

ガイドラインに含める内容

- ・効率的な運用が見込まれる設計基準（車体、荷台、緊締装置・ガイドの位置 等）
- ・望ましい運用（荷主と運送事業者の役割分担、合意形成に向けたフロー 等）
- ・ガイドラインの普及に向けた関係者の取組（好事例の取りまとめ）

等